

令和8年度第1回 生命地域妙高環境会議 入域料部会 次第

日 時：令和8年5月8日（金）

13時～15時

会 場：妙高市役所4階402会議室

1 開 会

2 部会長あいさつ

3 自己紹介

4 議題

（1）令和7年度 入域料事業報告について

（2）令和7年度 入域料特別会計決算報告について

（3）令和8年度 入域料事業計画（案）について

（4）令和8年度 入域料特別会計予算（案）について

5 その他

6 閉 会

令和8年度 入域料部会委員名簿

R8.4.1現在

	委員枠	所属	氏名	役職	備考
1	学識経験者	東京農工大学 名誉教授	土屋 俊幸	部会長	
2	学識経験者	新潟ライチョウ研究会 代表	長野 康之		
3	自然環境保全 団体	新潟県生態研究会 会長	藤本 孝昭		
4	観光事業者	妙高ツーリズムマネジメント 事務局長	濁川 博		
5	山岳ガイド	インフィールド 代表	中野 豊和		
6	林野庁	関東森林管理局 上越森林管理署 署長	松井 章二		
7	新潟県	環境局 環境対策課 自然共生室 室長	藤原 靖丈		
8	環境省	信越自然環境事務所 国立公園課 課長	鈴木 祥之		
9	環境省	妙高高原自然保護官事務所 自然保護官	秋本 周		
10	妙高市	観光商工課 課長	松橋 守		
11	妙高市	環境生活課 課長	長谷川 賢治		

議題（１）

令和７年度 入域料事業報告について

- 1 第２次妙高山・火打山地域自然資産地域計画の施行
4月15日 計画の承認（令和７年度 第１回入域料部会）
6月1日 計画施行

- 2 入域料充当事業

- （１）ライチョウ保護対策事業

予算額 640,000 円 決算額 630,643 円

（一般会計との合算 予算額 3,200,000 円 決算額 3,153,215 円、
うち、一般会計分 予算額 2,560,000 円 決算額 2,522,572 円）

※一般会計（クラウドファンディングを含む）と合算事業

- ①火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務委託

予算額 340,000 円 決算額 327,800 円

（一般会計との合算 予算額 1,700,000 円 決算額 1,639,000 円、
うち、一般会計分 予算額 1,360,000 円 決算額 1,311,200 円）

※下線は委託料総額

場 所 ライチョウ平事業区

内 容 ・環境改善事業（イネ科植物除去作業）
・環境改善事業前後の植生調査
・センサーカメラ調査
・ライチョウ捕食者に係る糞採取



イネ科植物除去作業

- ②頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託

予算額 200,000円 決算額 198,000円

（一般会計との合算 予算額 1,000,000 円 決算額 990,000 円、
うち、一般会計分 予算額 800,000 円 決算額 792,000 円）

※下線は委託料総額

場 所 火打山及び焼山周辺

内 容 個体数調査等

結 果 32羽を確認

（内訳）

・火打山 26羽

・焼山 6羽



火打山のライチョウ（令和７年８月撮影）

③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託

予算額 100,000 円 決算額 100,000 円

(一般会計との合算 予算額 500,000 円 決算額 500,000 円、
うち、一般会計分 予算額 400,000 円 決算額 400,000 円)

※下線は委託料総額

内 容 ・ 上記①で採取したライチョウ捕食者の糞のDNA分析
・ DNA分析の結果、ライチョウのDNAは検出されなかった

④その他事業実施のためのボランティア保険料及び振込手数料等

決算額 4,843 円

(総額：24,215 円のうち、一般会計分 決算額 19,372 円)

(2) 登山道整備事業

予算額 1,660,000 円 決算額 1,057,943 円

①妙高山・火打山地域における登山道整備事業（市実施事業費へ充当）

予算額 1,500,000 円 決算額 947,100 円

場 所 妙高山登山道 大谷ヒュッテから天狗堂方面等（約 680mの区間）

※詳細は別紙のとおり

内 容 過去の近自然工法による整備箇所等の修復



修復前



修復後

②火打山登山道足洗い場設置

予算額 50,000 円 決算額 2,922 円

場 所 笹ヶ峰登山口付近

内 容 足洗い場の設置（令和5年度から）
6月30日設置、11月4日撤去



足洗い場

③登山者カウンター設置

予算額 110,000 円 決算額 106,700 円

場 所 笹ヶ峰登山口付近

内 容 登山者カウンター（赤外線センサー式）の更新

④その他材料費及び振込手数料等

決算額 1,221 円

(3) オオハンゴンソウ駆除事業 ※一般会計と合算事業

予算額 300,000 円 決算額 270,468 円

(一般会計との合算 予算額 400,000 円 決算額 360,624 円、

うち、一般会計分 予算額 100,000 円 決算額 90,156 円)

場 所 笹ヶ峰高原、燕温泉登山口周辺

内 容 ・特定外来生物であるオオハンゴンソウの駆除
・空撮によるオオハンゴンソウの生育面積調査、生育密度調査
(笹ヶ峰オオハンゴンソウ駆除作業評価業務委託)



笹ヶ峰高原



燕温泉登山口（薬師堂前）

(4) 高層湿原保全事業 ※一般会計と合算事業

予算額 500,000 円 決算額 495,589 円

(一般会計との合算 予算額 700,000 円 決算額 693,825 円、

うち、一般会計分 予算額 200,000 円 決算額 198,236 円)

内 容 ・火打山高谷池・天狗の庭湿原における植生資料、気象データ、
保全対策に係る既存文献等の収集・整理
・現地調査の手法検討及び実施計画（案）の作成
(火打山高谷池・天狗の庭湿原環境調査実施計画作成業務委託)

(5) 携帯トイレ普及事業

予算額 60,000 円 決算額 39,600 円

- 内 容
- ・ 笹ヶ峰登山口、燕温泉登山口、妙高高原ビジターセンターにおける携帯トイレの配布（入域料の返礼品） 配布戸数：112 個
 - ・ 笹ヶ峰登山口、燕温泉登山口に携帯トイレ回収ボックスを設置し、定期的な廃棄物の回収
 - ・ トイレブースの設置（妙高山登山道：天狗堂、火打山登山道：オオシラビソ林）



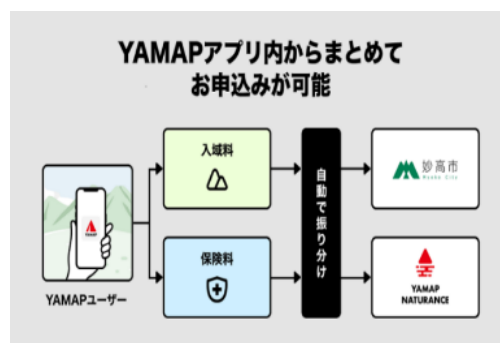
トイレブース



携帯トイレ回収ボックス

3 その他

- (1) 入域料協力者が観光施設等で割引特典を受けることができる取組の実施
- ・ 妙高高原ふれあい会館：入浴料の割引
- (2) 入域料充当事業の広報（ホームページや収受場所での掲示）
- ・ 環境会議ホームページによる実施結果の公表
 - ・ 各収受場所におけるポスターの掲示
- (3) 登山保険付き入域料
- ・ YAMAP と連携した登山保険付き入域料の仕組みを継続
 - ・ 利用者 78 人（4 月～令和 8 年 3 月末）



【別紙】整備箇所詳細



議題（２）

令和７年度 入域料特別会計決算報告について

１．歳入

(単位：円)

款	項	目	予 算	決 算	差 引	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	120,860	116,815	△ 4,045	会議費に対する市負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	4,800,000	5,105,500	305,500	入域料
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	5,385,508	5,385,508	0	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	93,632	11,618	△ 82,014	決算利息
合 計			10,400,000	10,619,441	219,441	

２．歳出

(単位：円)

款	項	目	予 算	決 算	差 引	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	120,860	116,815	△ 4,045	部会謝金等
	2 事務費	1 事務費	200,000	11,437	△ 188,563	収受にかかる消耗品 登山保険付き入域料手数料 ほか
	3 広告費	1 広告費	200,000	98,505	△ 101,495	入域料広告チラシ
2 事業費	1 事業費	1 ライチョウ 保護対策事業	640,000	630,643	△ 9,357	ライチョウ生息地回復調査業務委託 頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握 調査委託 ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託
		2 登山道整備事業	1,660,000	1,057,943	△ 602,057	登山道整備業務委託負担金 笹ヶ峰登山口 登山者カウンター更新 ほか
		3 オオハンゴン ソウ駆除事業	300,000	270,468	△ 29,532	駆除作業保険代金 駆除作業評価業務委託 ほか
		4 高層湿原保全 事業	500,000	495,589	△ 4,411	湿原環境調査実施計画作成業務委託
		5 収受員賃金	400,000	194,007	△ 205,993	笹ヶ峰登山口収受員賃金
		6 調査員賃金	0	0	0	
		7 燕管理費	60,000	61,049	1,049	燕登山口収受・返礼品管理
		8 協力者記念品	1,600,000	1,520,684	△ 79,316	ビンバッジ800個（妙高山・火打山 各400個） 木製キーホルダー10,000個 ほか
		9 携帯トイレ 普及事業	60,000	39,600	△ 20,400	携帯トイレ150個
	2 繰越事業 費	1 繰越事業費	4,565,508	6,122,701	1,557,193	次年度以降の事業実施に向けた 積立
3 予備費	1 予備費	1 予備費	93,632	0	△ 93,632	
合 計			10,400,000	10,619,441	219,441	

歳入合計 10,619,441円 － 歳出合計 10,619,441円 ＝ 0円

令和８年度 入域料事業計画（案）について

1 入域料の収受実施内容

（１）収受場所

- ①笹ヶ峰登山口 ②燕温泉登山口 ③新赤倉登山口
- ④妙高高原ビジターセンター ⑤インターネットを利用した事前決済

（２）収受期間

令和８年６月１日（月）から１０月３１日（土）まで

※第２次妙高山・火打山地域自然資産地域計画に定める収受期間は、７月１日から１０月３１日までを基本としているが、６月頃から登山者の活動が盛んになるため、試験的に６月１日から開始するもの。

（３）収受方法

①笹ヶ峰登山口

- ・土日祝日等の登山者が多く見込まれる日の午前５時から午前１０時まで収受員を配置し、収受を行う。
- ・収受員賃金等の収受コストの効率化を図るため、収受員の配置日数は概ね令和７年度実績を上限とする。
- ・収受員配置時は、PayPayでの収受も受け付ける（Ｒ５年度から導入）。
- ・その他は終日入域料箱による収受を行う。

②燕温泉登山口

- ・終日入域料箱による収受を行う。

③新赤倉登山口（スカイケーブル乗り場）

- ・終日入域料箱による収受を行う。

④妙高高原ビジターセンター

- ・入域料の取組の周知を目的に、入域料箱による収受を行う。（開館時のみ）

⑤インターネットを利用した事前決済

- ・Syncableによる事前決済（Ｒ３年度から導入）
- ・ヤママップと連携した登山保険付き入域料による事前決済（Ｒ６年度から導入）
- ・ヤママップと連携したYAMAPアプリ上での入域料収受に関する検討

（４）金額

５００円（任意）

（５）返礼品

- ・木製キーホルダー又は携帯トイレ
- ・ライチョウピンバッジ（妙高山・火打山の２種類、１,０００円以上の寄附者）

2 入域料充当事業

(1) ライチョウ保護対策事業

予算額 285,000 円（一般会計との合算 予算額 2,850,000 円
うち、一般会計分 予算額 2,565,000 円）

※一般会計（クラウドファンディングを含む）と合算事業

①火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務委託

予算額：185,000 円（一般会計との合算 予算額 1,850,000 円
うち、一般会計分 予算額 1,665,000 円）

場 所：ライチョウ平事業区

内 容：・環境改善事業（イネ科植物除去作業）
・センサーカメラ調査

②頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託

予算額：100,000 円（一般会計との合算 予算額 1,000,000 円
うち、一般会計分 予算額 900,000 円）

箇 所：火打山及び焼山周辺

内 容：・繁殖期及び非繁殖期におけるライチョウ個体数調査
※センターカメラによる大型哺乳類の生息実態調査は3年1度を
基本として実施。（次回は令和9年度に予定）

③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託

実施なし。

※過去3年の調査でライチョウのDNAが検出されなかったことを踏まえて実施しない
もの。なお、個体数の大きな減少等があった場合には再開することを想定。

(2) 登山道整備事業

予算額 2,200,000 円

①妙高山・火打山地域における登山道整備事業（市実施事業費へ充当）

予算額：2,000,000 円

箇 所：妙高山登山道 天狗堂から光善寺池上 ほか

※詳細は別紙のとおり

内 容：近自然工法による登山道の洗堀箇所の修復、植生回復等

②火打山登山道足洗い場設置

予算額：30,000 円

箇 所：笹ヶ峰登山口付近

内 容：足洗い場の設置、維持管理

生態系保全のための「入山前の種子落とし」であることの周知

③登山道整備資材購入

予算額：170,000 円

内 容：登山道修復のための麻袋等の資材購入

(3) オオハンゴンソウ駆除事業 ※一般会計と合算事業

予算額：300,000 円（一般会計との合算 予算額 400,000 円

うち、一般会計分 予算額 100,000 円）

箇 所：笹ヶ峰高原、燕温泉登山口周辺

内 容：・特定外来生物であるオオハンゴンソウの駆除
・空撮によるオオハンゴンソウの生育面積調査、生育密度調査
（笹ヶ峰オオハンゴンソウ駆除作業評価業務委託）

(4) 高層湿原保全事業 ※一般会計と合算事業

予算額：1,300,000 円（一般会計との合算 予算額 2,000,000 円

うち、一般会計分 予算額 700,000 円）

内 容：・R7年度に作成した調査計画に基づく火打山高谷池湿原等の現地踏
査、気象観測・地下水位観測機器設置及び分析

(5) 携帯トイレ普及事業

予算額：160,000 円

内 容：・携帯トイレの普及啓発、利用者実態調査の実施
・各登山口などでの携帯トイレの配付（入域料の返礼品）
・携帯トイレ回収ボックス、トイレブースの設置

3 その他

(1) 入域料協力者が観光施設等で割引特典（入浴の割引など）を受けることがで
きる取組の継続、拡大検討

(2) 入域料充当事業の広報（ホームページや収受場所での掲示）

【別紙】整備箇所詳細



議題（４）

令和８年度 入域料特別会計予算（案）について

１．歳入

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	前年比	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	120,860	120,860	0	会議費に対する市負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	4,900,000	4,800,000	100,000	入域料 @500円×9,800名
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	6,122,701	5,385,508	737,193	前年度からの繰越金（積立分）
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	86,439	93,632	△ 7,193	預金利息等
		合計	11,230,000	10,400,000	830,000	

２．歳出

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	前年比	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	120,860	120,860	0	部会謝金等
	2 事務費	1 事務費	200,000	200,000	0	収受にかかる消耗品 登山保険付き入域料手数料 ほか
	3 広告費	1 広告費	200,000	200,000	0	入域料告知チラシ
2 事業費	1 事業費	1 ライチョウ 保護対策事業	285,000	640,000	△ 355,000	ライチョウ生息地回復調査業務委託 頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態 把握調査委託
		2 登山道整備事業	2,200,000	1,660,000	540,000	登山道整備業務委託負担金 火打山登山道足洗い場設置 登山道整備資材購入 ほか
		3 オオハングン ソウ駆除事業	300,000	300,000	0	駆除作業保険代金 駆除作業評価業務委託
		4 高層湿原保全 事業	1,300,000	500,000	800,000	現地踏査、観測機器設置等委託
		5 収受員賃金	300,000	400,000	△ 100,000	笹ヶ峰登山口収受員賃金
		6 燕管理費	70,000	60,000	10,000	燕登山口収受・返礼品管理
		7 協力者記念品	1,600,000	1,600,000	0	木製キーホルダー（@110円×10,000個） ピンバッジ（@500円×400個×2種） ピンバッジ台紙作成・印刷
		8 携帯トイレ 普及事業	160,000	60,000	100,000	携帯トイレ（@280円×240個） 携帯トイレブース、看板 携帯トイレ利用実態調査等
	2 繰越事業費	1 繰越事業費	0	4,565,508	△ 4,565,508	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	4,494,140	93,632	4,400,508	次年度以降の事業実施に向けた積立含む ※令和７年度までは繰越事業費で計上
		合計	11,230,000	10,400,000	830,000	

※項目間の流用を可とする。